

九州歯科大学は、基本理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行います。

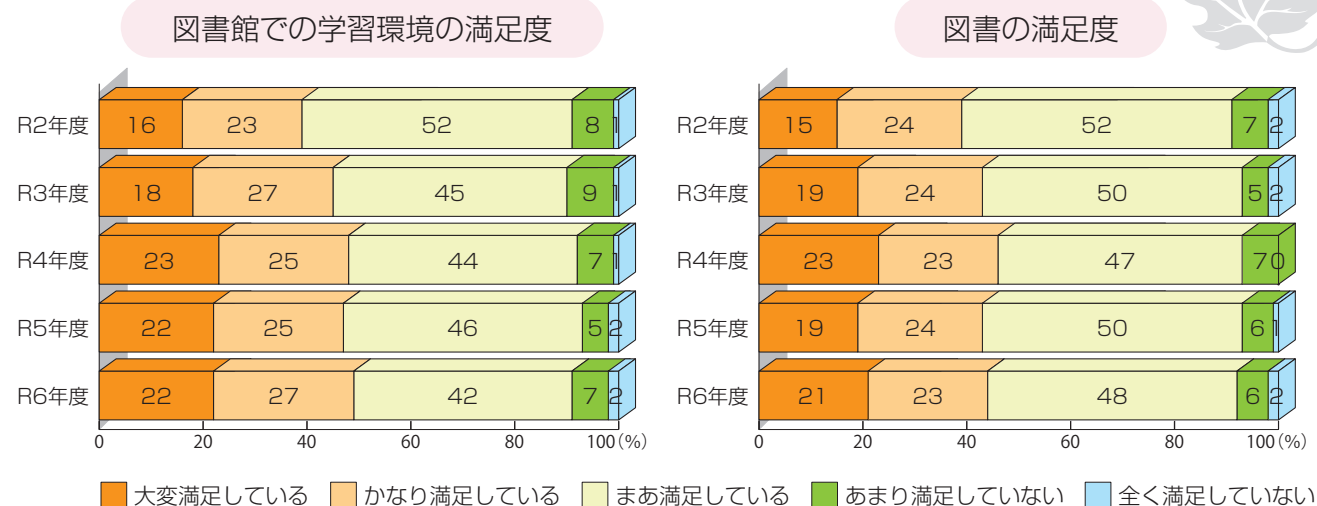
- (1) プロフェッションとしての人間性、豊かな教養、専門知識および技能の備わった歯科医療人を育成する。
- (2) 科学的情報を正しく解釈し、根拠に基づいた歯科保健医療活動が行える人材を育成する。
- (3) 全身の健康という視点に立ち、いかなる社会構造の変化にも対応できる歯科医療人を育成する。
- (4) 多職種と連携し、歯科保健医療を通じて地域社会に貢献することができる歯科医療人を育成する。
- (5) 国際連携交流活動を強化し、国際的な視野に立って歯科保健医療活動が行える人材の育成を推進する。
- (6) 学際領域の学問分野と協働し、地域社会の発展に寄与する国際的な研究を展開する。

アンケート調査結果を報告します

学部学生を対象とした図書館関連施設、IT関連施設、体育関連施設等の満足度を令和2年度～令和6年度の各年度で比較しました。

① 図書館関連の満足度

図書館での学習環境および図書の満足度について、令和3年度から令和6年度にかけて、(大変満足している、かなり満足している)の割合が40%以上を維持してきました。今後もさらに図書館関連の満足度が上昇していくように、改善を継続していかなくてはなりません。

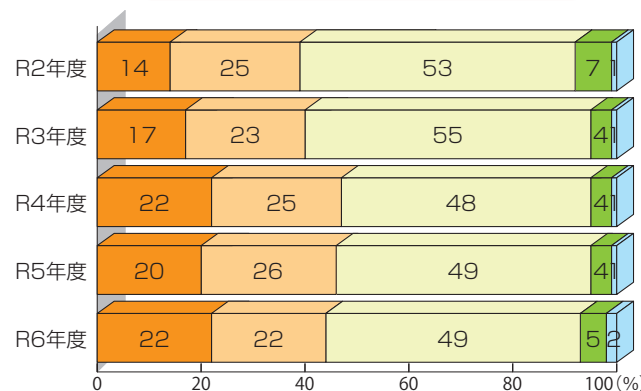


② IT 関連施設等の満足度

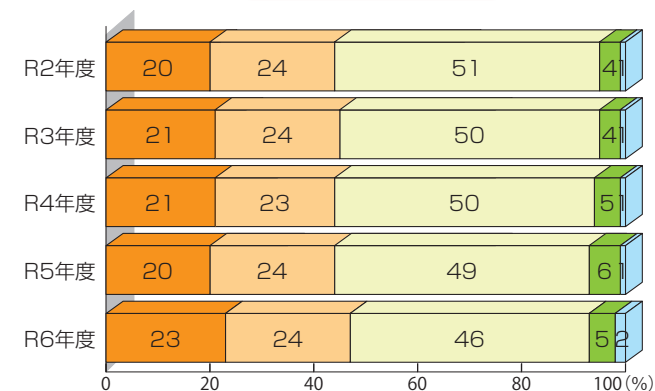


令和3年度から令和6年度にかけて、演習室およびパソコンの満足度について、(大変満足している、かなり満足している)の割合が40%以上を維持していました。今後もさらに満足度が上昇していくように、改善を継続していかなくてはなりません。

コンピューター演習室の満足度



パソコンの満足度



■ 大変満足している ■ かなり満足している ■ まあ満足している ■ あまり満足していない ■ 全く満足していない

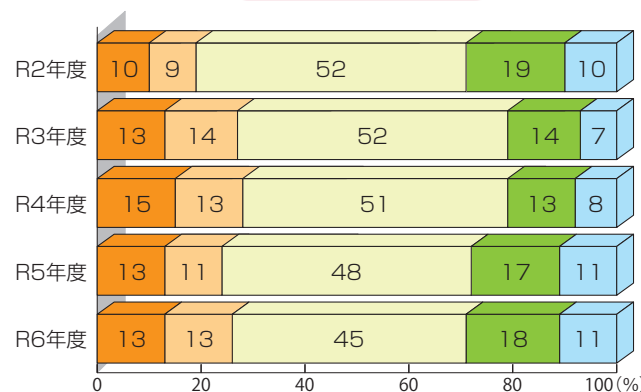
③ 体育関連施設の満足度



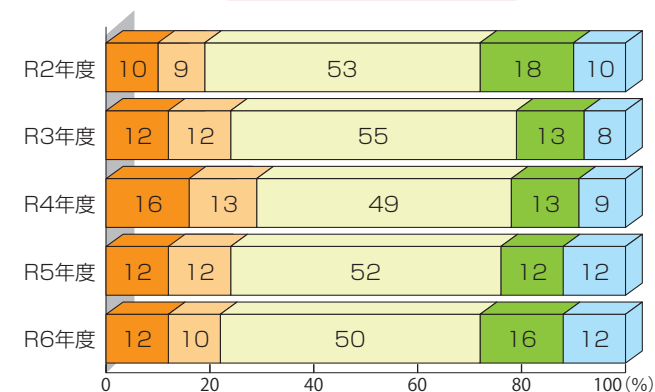
令和4年度から令和6年度にかけて、グラウンドの満足度について、(大変満足している、かなり満足している)の割合の減少が認められました。

グラウンドの満足度を上昇させるために、グラウンドの改善に取り組んでいかなくてはなりません。

体育館の満足度



グラウンドの満足度



■ 大変満足している ■ かなり満足している ■ まあ満足している ■ あまり満足していない ■ 全く満足していない